

編集・発行

+ 日本赤十字社 岐阜県支部
Japanese Red Cross Society

〒500-8601 岐阜市茜部中島2-9
TEL (058) 272-3561
<https://www.jrc.or.jp/chapter/gifu/>



赤十字の活動は、皆様からの活動資金によって支えられています。

アクティブGに献血ルームがオープン



約25年間親しんでいた新岐阜献血ルームをJR岐阜駅西に隣接した複合商業施設「アクティブG」内に移転し、令和5年3月22日、「岐阜献血ルーム アクティブG」がオープンいたしました。

岐阜献血ルーム アクティブGは、“訪れやすい、リラクゼーション空間”をコンセプトに、中央改札口から徒歩2分という利便性の良い場所に、木目調のカフェをイメージした造りの献血ルームとなっています。

岐阜献血ルーム アクティブG (岐阜市橋本町1-10-1 アクティブG 2階 TEL 058-264-2122)

【受付時間】全血献血：10:30～12:45 14:00～18:00

成分献血：10:30～12:00 14:00～17:30

【定休日】年末年始（臨時開設あり）、3月第3火曜日（アクティブGの休日に準ずる）

【駐車場】アクティブG駐車場、駅西駐車場、名鉄協商（イクト、岐阜第2）利用可
駐車券をお持ちください。献血時間分を無料とさせていただきます。

CONTENTS

- アクティブGに献血ルームがオープン 1
- 赤十字奉仕団委員長会議 2
- 小児虐待対応シミュレーション【高山赤十字病院】 3
- 「ぎふ清流ハーフマラソン」で医療救護活動 4
- 7月は「愛の血液助け合い運動」月間 5
- Webミュージアム関東大震災100年温故備震 5
- 赤十字講習会のご案内 6

- 令和5年全国赤十字大会 2
- 岐阜県支部評議員会 2
- 手術支援ロボット「ダビンチ」を導入【岐阜赤十字病院】 3
- 健康な体づくりを目指して 4
- 義援金・救援金の受付状況 5
- 「世界赤十字デー」にランドマークをライトアップ 6

+ 令和5年 全国赤十字大会

5月18日、明治神宮会館(東京都)において、日赤名誉総裁の皇后陛下をはじめ同名誉副総裁の秋篠宮皇嗣妃殿下、常陸宮妃華子殿下、寛仁親王妃信子殿下、高円宮妃久子殿下ご臨席のもと全国赤十字大会が開催され、全国から赤十字活動の功労者や関係者約1,600名(岐阜県からは24名)が参会しました。

大会では、赤十字事業の推進に貢献のあった方々を代表し15名に皇后陛下から有功章が授与されたほか、“ウクライナ人道危機の活動(日赤職員)”や“コロナ禍でのボランティア活動(高校生)”について報告がありました。

また、日本赤十字社公式アンバサダーを務める上白石萌音さんも登場し、赤十字活動への応援メッセージをいただきました。



+ 赤十字奉仕団委員長会議 ～奉仕団の活性化のために～

4月27日、OKBふれあい会館(岐阜市)において、県内の各赤十字奉仕団委員長が一堂に会して「令和5年度地域赤十字奉仕団委員長会議」を開催しました。会議では、令和4年度の奉仕団事業を振り返り、各奉仕団の活動について共有したほか、令和5年度の研修計画や奉仕団活動の広報展開などについて共有を図りました。

さらに今年度は、本社青少年・ボランティア課の日下部裕子係長を講師に招き「赤十字奉仕団等ボランティア活動を更に活性化させるために」と題して講演をいただき、全国の奉仕団が抱える課題やその対応策、活動事例などが紹介されました。出席した委員長からは「団員の高齢化や活動の場の減少など、地域奉仕団は様々な課題に直面していますが、今後の活動に活かしていきたい」などの声が挙がりました。

また、会場内に「ウクライナ人道危機写真展」コーナーを設けて赤十字の活動を報告したほか、会議の最後には、日本赤十字社公式アンバサダーである上白石萌音さんから奉仕団員の方々に向けたメッセージを上映し、奉仕団活動への感謝と期待をお伝えしました。



+ 岐阜県支部評議員会

6月8日、OKBふれあい会館(岐阜市)において、令和5年度日本赤十字社岐阜県支部第1回評議員会を開催し、県内赤十字4施設の令和4年度事業・決算並びに役員の選出について承認されました。

令和4年度日本赤十字社岐阜県支部決算報告

【歳入】

・社資収入	344,239千円
・その他収入	15,821千円
・前年度繰越金	68,616千円
合計	428,676千円

※歳入歳出差引額56,940千円は令和5年度に繰り越しました。

【歳出】

・国際活動	19,605千円
・災害救護や災害への備え	30,593千円
・救急法等講習普及	11,019千円
・奉仕団や青少年赤十字の活動	88,017千円
・赤十字思想の普及等	33,511千円
・市町村の赤十字活動	49,810千円
・赤十字病院や血液センターの施設整備	16,761千円
・救護看護師の育成	7,219千円
・広域の赤十字活動	47,936千円
・赤十字活動の運営管理	67,265千円
合計	371,736千円

＋ 小児虐待対応シミュレーション ～子どものいのちと健康を守るために～

【高山赤十字病院】

ニュースなどで、子どもの虐待に関する事件を知り、心を痛めている方も多いのではないのでしょうか。2021年度の児童相談所における児童虐待相談対応件数は**20万7,660件と過去最多**となっています。

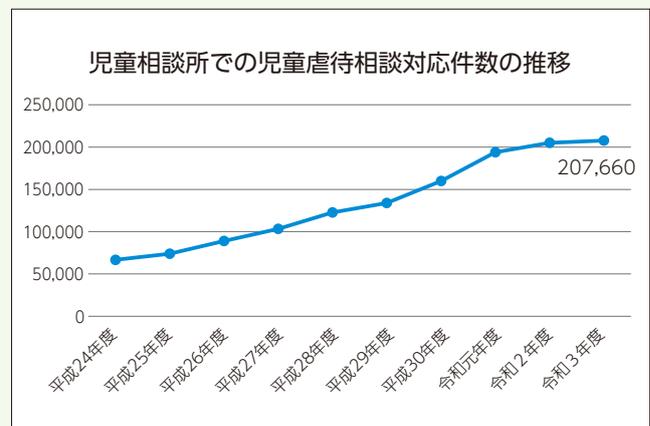
そのような中、医療機関には、虐待を疑われる小児(児童)の受診も少なくなく、虐待を発見しやすい立場にあるため、声を出せない子どもたちのヘルプを適切にキャッチし、いち早く対応することが求められます。

この問題に対し、当院では、多職種で結成された虐待対応サポートチームを設置して取り組んでおり、3月14日には、飛騨子ども相談センターや高山市、飛騨市、下呂市などの関係者にも参加いただき「子どものいのちと健康を守る」をテーマに研修会を開催しました。研修会では、受付、受診前待合、受診時など場面ごとにシミュレーションを実施し、子どもはどのようにヘルプを出しているのか、それぞれ子ども役や両親役、医療スタッフ役を演じて感じたことを共有しました。その中には、子育てにつらさを感じる両親の気持ちなどの意見も聞かれ、社会全体で取り組むべき問題であることを改めて感じました。

今後も地域の方々と連携し、子どものいのちと心を守るため、早期発見、早期対応ができるよう努めてまいります。



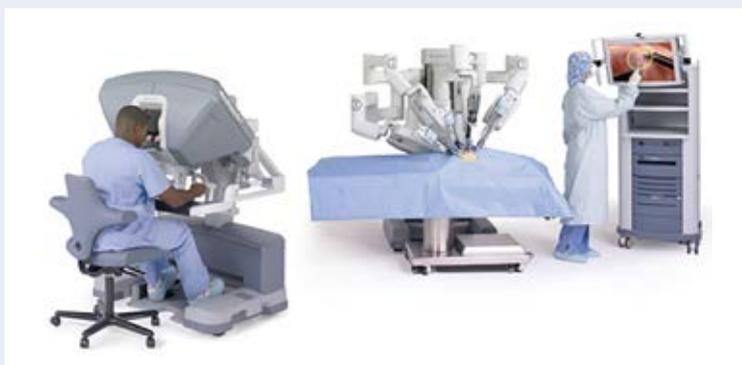
医師、看護師、事務など多職種が役を演じシミュレーション



＋ 手術支援ロボット「ダビンチ」を導入【岐阜赤十字病院】

岐阜赤十字病院では、令和5年5月から手術支援ロボット「ダビンチ」を稼働し、より精度の高い手術を通常の腹腔鏡手術とほとんど変わらない費用で受けることができるようになりました。

手術支援ロボットの導入は、泌尿器科領域の手術から進めていき、特に当院の特色の一つとしてウロギネセンターで数多く行われている、骨盤臓器脱（こつばんぞうきだつ）に対する仙骨腔固定術に対しては積極的にロボット支援手術を適応していく予定です。最新の手術機器を導入することで地域の皆さんに対して引きつぎ最善の治療法を提供できるよう努めていきます。



【ロボット支援手術】

従来の腹腔鏡手術と同じ様に、おなかに刺した細い管から内視鏡と鉗子（かんし）と呼ばれる手術を行う道具を挿入して、おなかの中の様子を内視鏡のモニター画面で見ながら手術を行います。ロボットに取り付けられた鉗子は、まるで自分の指の様に細かく動かすことができます。

＋「ぎふ清流ハーフマラソン」で医療救護活動

4月23日、「2023高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン」に日赤の救護班が医療救護活動を行いました。感染防護具の装備や傷病者の密集を避けるなど感染対策を行った上で、嘔吐や筋けいれん、骨折疑いなどの傷病者やゴール付近で力を使い果たして倒れたランナーなど、救護所に搬送された選手たち計23人の応急処置を行いました。



＋ 健康な体づくりを目指して

車での移動が多くなり、運動不足となっていないですか？

運動には、“糖や脂質の代謝を改善する”“肥満防止につながる”“血圧を下げる”“ストレス解消になる”“骨を丈夫にする”などの効果があります。

生活習慣病の予防や、体力をつけるために、バランスのよい食生活と適度な運動を毎日続けましょう！

○ウォーキングに挑戦！

運動効果を高める適度な運動としては水泳やジョギングなどの有酸素運動が挙げられますが、これまで運動の習慣がなかった人や運動が苦手な人は、歩くことから始めてみるとよいでしょう。

○ちょっとした工夫や心がけで日常生活の活動量を増やしましょう！

今より10分多くからだを動かすことを意識してみましょう。10分歩くと約1,000歩になります。

今より10分多くからだを動かすコツ

- ・ 自転車や徒歩で通勤する
- ・ エレベーターやエスカレーターではなく階段を使う
- ・ 掃除や洗濯はキビキビと、家事の合間にストレッチ
- ・ 仕事の休憩時間に散歩する
- ・ いつもより遠くのスーパーまで歩いて買い物に行く
- ・ 近所の公園や運動施設を利用する
- ・ 地域のスポーツイベントに参加する
- ・ 休日には家族や友人と外出を楽しむ
- ・ 歩幅を広くして、早く歩く

ウォーキング



赤十字健康生活支援講習から抜粋

7月は「愛の血液助けあい運動」月間です。



毎日約3,000人の患者さんが輸血用血液を必要としており、多くの方のご協力が必要です。

近年、10～30代の方を中心に献血協力者の減少が続いています。

いつでも患者さんに血液をお届けできるよう、定期的な献血のご協力をお願いします。

◆岐阜県内の献血情報は公式SNSで

SNSでキャンペーンやイベント情報、お知らせを随時発信しています。ぜひフォローしてください。



#GIFUKENKETSU



@gifu_kenketsu



◆献血のご予約は献血Web会員サービス「ラブラッド」から！

献血ルームと一部の献血バス会場では献血のご予約が可能です。混雑解消、待ち時間短縮に便利なWeb予約をご利用ください。予約特典を呈することもあります。

ご予約は献血日の希望時刻3時間前まで承ります。

ラブラッド

検索

+ 義援金・救援金の受付状況【令和5年5月31日現在】

義援金・救援金名	受付期間	受付金額（円）
令和5年5月能登地方地震義援金	令和5年5月10日～令和5年9月29日	215,291
令和5年台風第2号等大雨災害義援金	令和5年6月9日～令和5年9月30日	—
中東人道危機救援金	平成27年4月1日～令和6年3月31日	189,030
バングラデシュ南部避難民救援金	平成29年9月22日～令和6年3月31日	202,397
アフガニスタン人道危機救援金	令和3年9月22日～令和6年3月31日	33,252
ウクライナ人道危機救援金	令和4年3月2日～令和6年3月31日	39,911,424
2023年トルコ・シリア地震救援金	令和5年2月9日～令和5年5月31日※終了	20,072,873

※義援金・救援金については、受付開始から令和5年5月31日入金分までの合計となっています。

受付期間は延長することがあります。

「備えよ！」100年前の音が聞こえますか？

WEBミュージアム 関東大震災100年 温故備震



1923（大正12）年9月1日に起きたマグニチュード7.9の大地震は、火災、津波、土石流をともなう未曾有の大災害となりました。かろうじて生き残った人のなかには、火傷や骨折などの重傷者、病人、高齢者、妊産婦、乳幼児など、支援なしで生き延びることが困難な人が少なくありませんでした。

日赤の歴史は、救護活動の経験と反省をくり返し、備えを改善してきた歴史でもあります。しかし、どんなに救護活動そのものが進歩したとしても、大災害時に救える命には限りがあります。本特別企画では、「温故知新」を言い換え「温故備震（おんこびしん）」と題しまし

た。この言葉には「関東大震災をふりかえることで、明日の災害に備えてほしい」という願いを込めています。

赤十字情報プラザにおいて開催している本企画展をWebミュージアムで同時公開しておりますのでどうぞご覧ください。

+ 「世界赤十字デー」にランドマークをライトアップ

赤十字の創始者、アンリー・デュナン(第1回ノーベル平和賞受賞者)の誕生日である5月8日を「世界赤十字デー」と定め、人道主義の精神、そして地域に変化をもたらす一人ひとりを記念する日としています。

岐阜県では初めて、5月8日に下記ランドマークを赤十字のシンボルカラーである赤色にライトアップしました。



岐阜県庁舎



岐阜市庁舎



大垣市役所 井戸小屋

+ 赤十字講習会のご案内 [令和5年7月~11月版]

講習の種類	開催日	会場
救急法基礎講習	10月22日(日)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
健康生活支援講習支援員養成講習	10月8日(日)・15日(日)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
【短期】災害時高齢者生活支援講習	8月3日(木)	高山赤十字介護老人保健施設はなさと4階会議室
【短期】こころとこころの架け橋講習	10月12日(木)	高山赤十字介護老人保健施設はなさと4階会議室
【短期】リラクゼーション&癒しのハンドケア	8月7日(月)	岐阜赤十字病院 南館2階講堂
	9月14日(木)	高山赤十字介護老人保健施設はなさと4階会議室
	11月19日(日)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
【短期】地域で支える認知症	10月3日(火)	岐阜赤十字病院 南館2階講堂
	11月15日(水)	高山赤十字介護老人保健施設はなさと4階会議室
幼児安全法支援員養成講習	9月3日(日)・10日(日)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
【短期】すくすく子育てサポート講習	7月12日(水)	高山赤十字病院 3階大講堂
	10月28日(土)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
	11月11日(土)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
子育て支援ボランティア養成講座	9月15日(金)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
防災ボランティア養成研修	8月27日(日)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
こころのケア研修	9月27日(水)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
	10月18日(水)	高山赤十字病院 3階大講堂

※講習の一部を掲載しています。詳細及び申込方法は、日本赤十字社岐阜県支部ホームページをご覧ください。

※詳しい内容については、事業推進課までお問い合わせください。